

大域解析学特選 大域解析学特論(修) 幾何学特殊講義H I (博)

石渡 聡 講師
(山形大学 准教授)

談話会	5月29日(月) 16:00～ 多様体上の非対称拡散過程の離散近似 リーマン多様体上のラプラシアンにドリフト項（ベクトル場）、ポテンシャル項（関数）を加えた作用素が生成する半群の離散近似について解説する。本講演の内容は慶應義塾の河備浩司氏との共同研究に基づく。
講義 期間・ 題目・ 内容	5月30日(火)～6月2日(金) 各日 15:00～18:00 多様体上の非対称拡散過程の離散近似 この授業ではまず Trotter や Hille-Yoshida, Lumer-Phillips らにより構築された半群と生成作用素の関係や半群の近似理論の基礎を学習し、その応用として多様体上の非対象拡散過程の、多様体の離散化を用いた近似理論について解説する。
備考	談話会は、対面(場所：川井ホール)とリアルタイム配信を実施します。講義は対面で実施します。詳細は、数学科・数学専攻のオンライン授業ポータルサイトを確認して下さい。